WingArc 1ST
The Data Empowerment Company

MotionBoard

データを
アクションに
つなげる
“価値ある情報”

ビジネスのストーリーを紡ぐ
ヒト・モノ・あらゆるデータを
可視化します

Realtime Service Server Monitoring
Realtime Drone Status
Realtime Server PowerStatus
ACTIVE
Human Health Care
112

MotionBoard 6.0

受け継ぐ新世代

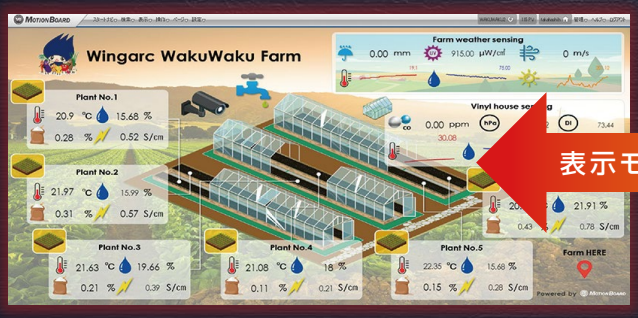
つなぐ

MotionBoardは、あらゆる“データ”と“人”をつなぎ、
ビジネスの情報伝達と意思決定のスピードを加速させます。

FlashからHTML5へ

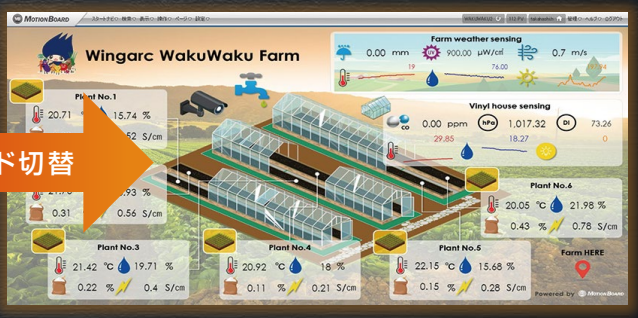
MotionBoard Ver.6.0は、アーキテクチャーを一新し、HTML5ベースで開発しました。
これまでのFlashを上回る描画パフォーマンスを実現しています。
モード切り替えによりFlashとHTMLの相互運用が可能となっており、
今まで作成したダッシュボードの定義ファイルをそのまま利用できます。
今後モバイル版（MotionBoard ＋ Mobile）のHTML5化を予定しています。

選べる！ Flash or HTML5



Flash

表示モード切替



HTML5

BI × ビジネスチャット＝教えてくれる

一般的なBIツールでは、人がシステムを見ることで気づきを得て、判断する必要がありました。MotionBoardは、ビジネスチャットへリアルタイムに通知できるので、ビジネスの変化をキャッチし素早いアクションに結びつけられます。

ビジネスチャットにプッシュ通知をするタイミング
- アラートが発生した時（スケジュール・リアルタイム）
- ダッシュボードのボタンをクリックした時
- 地図で設定したエリアに侵入・離脱した時

通知できる内容（組み合わせ可）
- テキストメッセージ
- ダッシュボードのチャート画像
- 帳票出力オプションで出力したレポート（PDF、Excel、PowerPoint）
- URL

Accrete　chatwork　direct　LINE WORKS　Salesforce Chatter　slack

CData Software社のドライバーを採用しデータソースを拡充

CData Software社のドライバーを採用。
世界中の主要なクラウドサービスやデータベースとMotionBoardとの連携が、更にスピーディーに実現できるようになります。各種システムとのデータ連携が格段に容易になり、データ活用の幅が広がります。

ご利用可能なCDataアダプターはサポートサイトをご覧ください。

その他の強化ポイント

データ取得API

MotionBoardからチャートデータや明細データを取得できるWebAPIを提供します。
分析した結果を他システムで利用しやすくなります。

SPAと連携

SVF、SVF Cloudを利用した帳票出力の出力先にSPAを追加しました。出力したレポートをSPAで管理でき、 全文検索やフィールド検索で必要なレポートを素早く見つけることができるようになります。

チャートエディタを使いやすく

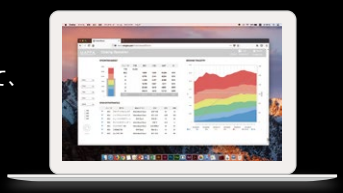
多機能なチャートエディタの設定項目を検索できます。また、プレビューを見ながら設定変更が行えるようになりました。

ボード回復機能

編集作業中にWebブラウザーを閉じてしまっても、ボード編集中の内容を定期的にPCに保存できます。不慮の出来事で保存せずに閉じてしまったボードを復元することが可能です。

MacOSに対応

クライアントの動作環境として、MacOSをサポートします。



様々なデータを、必要な

簡単にきれいなチャートを作成

チャートのデザインを豊富に用意。デザインに時間をかけることなく、必要なカタチに表現できます。
円、棒、折れ線などの使いなれた基本的なチャートから、レーダー、ゲージ、シグナル、散布図、バブルチャート、ウォーターフォールまで、豊富なチャートを用意しています。
プロジェクト管理で作業の進捗管理に使われるガントチャートや、品質管理に用いるパレート図なども選択できます。

異なるデータソースを ひとつのダッシュボードで可視化

システム毎に分散されたデータを、ひとつのダッシュボードで、ひと目でわかるように可視化できます。また、データの種類や軸の異なるチャートを重ねて表示できます。

データを地図上に表現

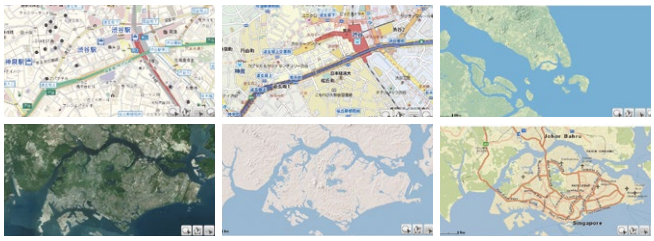
MotionBoardは、「地図機能」を標準搭載。高精度な商用地図「MapFan」「Mapion」「ESRI(ArcGIS)」が利用できます。
複数の住所を最も効率的に巡回できるルートの表示や、特定の場所から指定した時間で到達できる範囲を算出する到達圏分析も可能です。

専門知識不要で使いこなせる直感的な操作性

専門的で複雑なプログラミング知識は必要ありません。
マウス操作のみでダッシュボードを作成できます。

大量データをインメモリで高速化

インメモリ技術により大量データも高速に処理できます。
MotionBoardのインメモリ技術は、すべてのデータをメモリ上に取り込む方法に加えて、差分データの取り込みや条件を指定した取り込みなど、お客様の運用イメージに合わせた方式を選ぶことができます。
また、単体サーバーのメモリを増強させる従来のインメモリサーバー構築方式に加え、サーバーを分散させた環境でも、それぞれのメモリを活用できる独自の仕組みを持っており、コストの軽減や負荷分散で威力を発揮します。



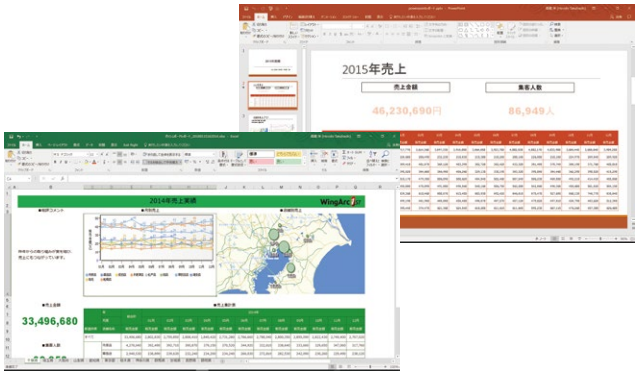
世界初の独自「リアルタイムGEOコーディングエンジン」の搭載により、お客様や店舗情報などの住所情報から緯度経度への変換を、圧倒的なパフォーマンスで実現。地図上にポイント表示できます。

カタチで、シンプルに可視化

モバイルでの利用に最適化

タップやピンチ（拡大･縮小）などのスマートフォンやタブレット端末特有のタッチパネル操作に対応しています。
もちろん、モバイル専用の開発は必要なく、モバイル利用のその日から違和感がない快適操作を手にいれることが可能です。

レポートで全社共有



ダッシュボードをExcel、PowerPointファイルに出力。
日々のレポートを自動生成できます。MotionBoardはビジネスにおける報告業務の基盤になります。

「SVF」「SVF Cloud」との連携により、精度が求められる帳票の出力も可能です。

伝える表現と伝わる情報で、コミュニケーションを促進

チャートへのコメント

チャートにコメントを付加できます。
分析結果の指摘や気づきを具体的に共有できます。

ボードストーリー機能

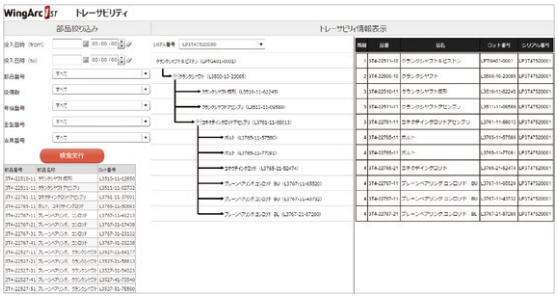
分析結果を共有しても、どこを見たらよいかわからない。
そんなときはボードストーリー機能を使って、ダッシュボードのフォーカスしたいポイントや、アクションを促すメッセージを効果的に伝えることができます。

カレンダー表示

カレンダー形式で、数値の大小を色の濃淡で表示できます。

階層ツリー表示

ビジネス上で発生するデータを、階層ツリー表現で簡単にダッシュボードへ表示できます。また、枝葉の項目から利用されている親項目を逆に調べることも可能です。例えば、製造業の現場で使われる部品表（BOM:Bill Of Materials）の表現が可能になります。



刻一刻と変わるビジネスの状況をリアルタイムに

IoTデータの可視化

IoTデータの可視化を実現するリアルタイム用APIを提供。
センサーからのデータをMotion Boardが受け取り、瞬時に可視化できます。
ビジネスにおける素早い判断につながる環境を提供します。

その瞬間を知らせるリアルタイムアラート

センサーや業務で発生する様々なデータ(IoTデータ)を監視し、リアルタイムに通知。ボードごとに秒単位でチェックし、設定したしきい値を超えたタイミングでメール通知·プログラム連動などの処理を自動実行することができます。
担当者が常にダッシュボードを確認する必要はありません。

アラート例
- 電力量が特定の値を超えた
- 在庫が安全在庫数を割った
- 機械のセンサー値が異常になった

ビジネスチャットへプッシュ通知

ビジネスチャットにリアルタイムに通知。状況を把握できます。

Accrete
chatwork
direct
LINE WORKS
Salesforce Chatter
slack

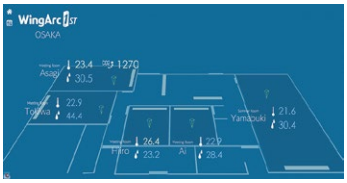
身近なスマートフォンをセンサーデバイスとして活用

スマートフォン用のアプリ(IoT　Agent)は、手軽にスマートフォンの各種センサー情報を収集、車両情報などの導線把握を可能にします。

IoTリアルタイム可視化ダッシュボード例

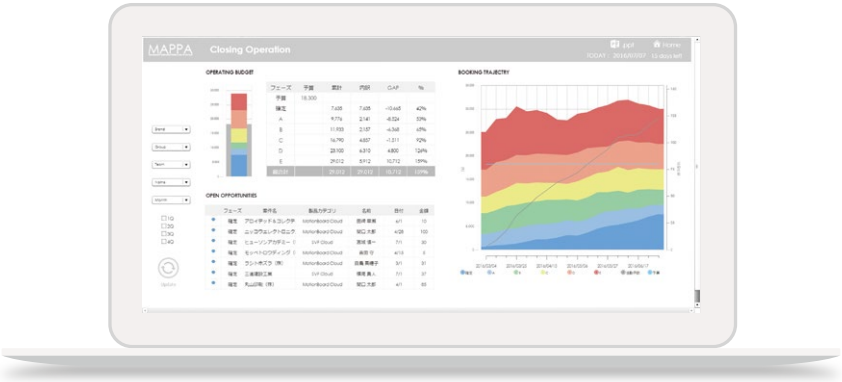
リアルタイム サーバーモニタリング

スマートホームの可視化



オフィスの可視化

分析を身近に、データからインサイトを



データを自由に深掘り

ドリルダウン（データの掘り下げ）やドリルスルー（明細レベルの表示）、などのOLAP分析機能を網羅しています。
既に集計された数字を見るだけでなく、より詳細なデータの確認や、切り口を変えたデータ集計を自由に行えます。
多角的な分析を行うことにより、仮説の検証や原因の特定に役立ちます。

豊富なチャート表現で新たな気づき

集計データを様々なチャートに切り替えてダイナミックな表現が可能です。棒グラフによる要素間の値比較、折線グラフによる時系列の推移、円グラフによるシェア比較、レーダーチャートによる複数項目のバランス比較、集計表による詳細データの確認など、それぞれチャートが持つ表現により、ユーザーに新たな気づきをもたらします。

高度な分析ロジックを標準で提供

高度な分析をノンプログラミングで実現。マウス操作のみで高度な分析が行えます。

管理図分析	確率分布分析	リアルタイム分析
クロス集計	TR分析	移動平均
ランキング分析	バスケット分析	時系列予測
ABC分析	相関係数	基本統計
RFM分析	クラスター分析	回帰分析
データシミュレーション	OLAP分析	

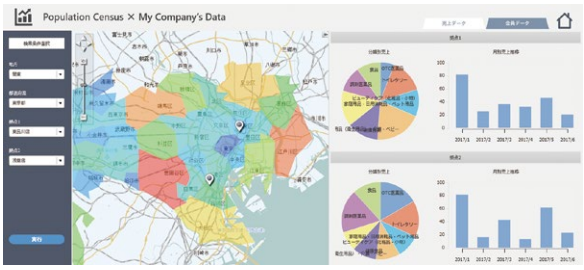
Rと連携した高度かつ多彩なデータ分析

R※と連携することで、今までは事前処理や他システムで処理する必要があった高度な分析や計算をMotionBoard上で表現できます。

1 データソースからデータ取得　2 データとスクリプトをRに送信　3 スクリプト実行
4 Rの実行結果を取得　5 データとRの実行結果を結合

※R言語はオープンソース･フリーソフトウェアの統計解析向けのプログラミング言語です。
（注意）スコアリング機能の使用条件
MotionBoardのスコアリング機能を使うには、次の条件をすべて満たす必要があります。
●統計分析や機械学習を行う外部システム（Microsoft R Server、またはRserve）が使用できる状況であること
●統計分析や機械学習を行う外部システムに接続するための設定（外部接続設定）が作成されていること

自社データ×第三者データを組み合わせた分析



自社データに、有益な第三者データを地図上に重ね合わせることで、新たな気づきや発見を促します。
すぐに使えるクレンジング済みのデータを取り揃えた第三者データ提供サービス「3rd PartyData Gallery」を別途ご用意しています。

クラウドサービスには、最新の国勢調査などの各種オープンデータを標準搭載。提供するデータは「3rd Party Data Gallery」においても利用者が多い「平成27年国勢調査」「平成25年日本の地域別将来推計人口」「平成26年経済センサス」です。オープンデータの企業活動への活用を手軽に検討できます。

直感操作でやりたいことがすぐできる

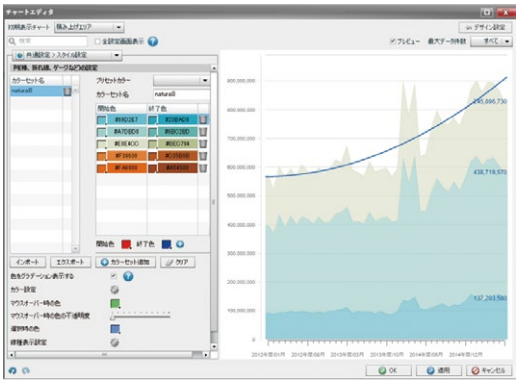
容易な画面設計

MotionBoardでは、ドラッグアンドドロップなどの簡単な操作でアイテムをボード上にレイアウトし、ダッシュボードを作成できます。
ノンプログラミングで行えるので、ユーザー部門でもダッシュボードの開発や変更が可能です。

データセットもGUIのみで操作

チャートで表現するデータセットの設定も専門的なプログラミングを必要としません。
接続可能なデータソースを選択し、項目を配置するだけでデータセットを作成できます。項目を配置すると自動的に結果セットがプレビューされるため、集計項目の選択作業が効率的に行えます。

チャートエディタによる簡単チャート設定



フォントやカラーといったスタイル設定やアラートの設定など、詳細なチャートの設定もすべてマウス操作で行えます。
おすすめチャート機能は、データの内容や分析の用途に応じて最適なチャートを表示します。

ノウハウを詰め込んだテンプレート

クラウドサービスでは、ニーズの多い業務・業種向けのテンプレートを提供。データをただ単に確認するだけでなく、見た人が次の「アクション」につながるよう、情報の見せ方のノウハウが詰め込まれています。

データ・アプリケーションとつながる

Excelからビッグデータまで、様々なデータソースに対応

MotionBoardは、様々なデータソースに対応しています。大量のデータはインメモリに展開し高速処理。
リアルタイムに把握したいデータは直接接続して確認するなど、業務にあわせた処理形態を選択できます。
また、CData Software社のドライバーを採用しており、幅広いデータソースと接続できます。

データベース系
- HiRDB
- IBM DB2
- IBM DB2 for i
- Microsoft Azure SQL Database
- Microsoft SQL
- MySQL
- Oracle
- Oracle RAC
- PostgreSQL
- SPA

ファイル系
- CSV
- Excel

サービス系
- Dr.Sum Datalizer / Dr.Sum EA Datalizer
- Apache Spark
- Google Analytics
- Red Hat JBoss

DWH系
- Dr.Sum / Dr.Sum EA
- Amazon Aurora
- Amazon Redshift
- Enterprise DB
- FUJITSU Symfoware Server
- FUJITSU Software Symfoware Analytics Server
- Greenplum
- HAWQ
- HiRDB
- HADB
- IBM PureData System
- IBM Infomix Server
- MariaDB
- Micro Focus Vertica
- Microsoft R Server
- Oracle Exadata
- SAP IQ
- SAP SQL Anywhere
- SAP HANA
- Teradata
- Tibero
- Treasure Data

クラウドストレージ系
- Amazon S3
- Dropbox for Business
- OneDrive for Business
- Box Business/Enterprise
- Google Drive for Work

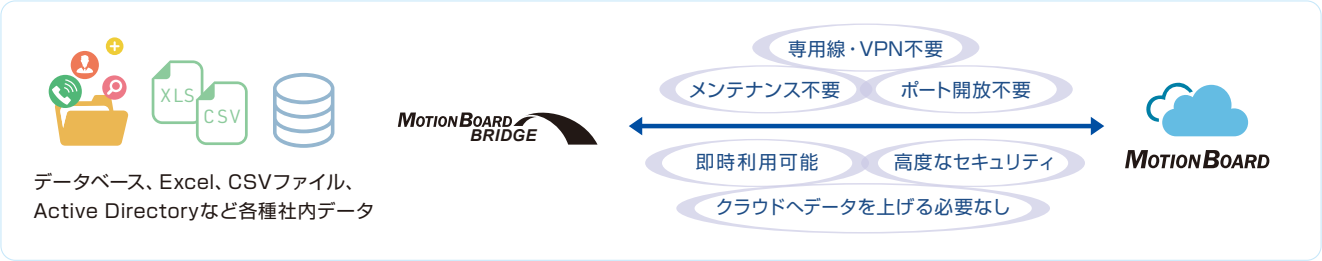
※ ご利用可能なCDataアダプターはサポートサイトをご覧ください。

複数のデータソースを結合

複数の異なるデータソースをひとつのデータソースとして結合できます。
分散されたシステムのダッシュボードとして活用できます。

クラウドとオンプレミスを簡単にセキュアにつなぐ

データをクラウドに上げることなく、社内の各種データベースの情報を活用できる「MotionBoard Bridge Service」を提供。
VPNや専用線によるインフラの構築が不要になるだけでなく、VPN構築レベルの高度な専門知識も必要なく簡単に導入できます。



Excelを最大限に利用、入力の運用環境はそのまま

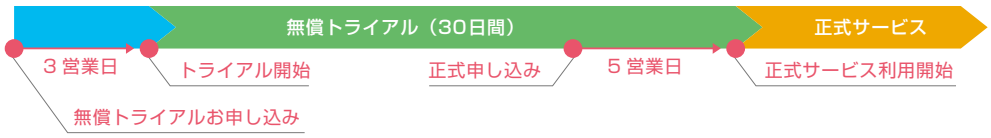
データ入力·加工はExcelで行い、データの集計·可視化·分析はMotionBoardという運用を実現できます。
「MotionBoard　Agent(付属アプリケーション)」を利用することで、ファイル更新時に自動アップロード。社内に点在するExcelファイルはそのままに、データをMotionBoardに集約できます。

Salesforceとシームレスに連携

MotionBoard Cloud for Salesforceは、Salesforce上で多彩な表現力の分析機能を提供します。普段お使いのSalesforce画面のひとつのタブとして機能します。
SalesforceのデータはAPI連携でリアルタイムに参照できます。
オブジェクトをまたげる上、Salesforce以外の様々なデータも扱えます。

クラウドサービス	Standard Edition	Professional Edition	IoT Edition
	可視化のための豊富な機能を提供	BI ダッシュボードをさらに活用するための機能を提供	IoTデータを可視化できるリアルタイム集計機能を提供
MotionBoard Cloud	30,000 円/月（税別） 10ユーザー、年間契約 別途初期費用	60,000 円/月（税別） 10ユーザー、年間契約 別途初期費用	90,000 円/月（税別） 10ユーザー、年間契約 別途初期費用
MotionBoard Cloud for Salesforce	45,000 円/月（税別） 10ユーザー、年間契約 別途初期費用	75,000 円/月（税別） 10ユーザー、年間契約 別途初期費用	105,000 円/月（税別） 10ユーザー、年間契約 別途初期費用
データ取込	Excel / CSV	Excel / CSV	Excel / CSV
ストレージ形態	データストレージ	データストレージ	データストレージ
その他差分機能		●外部 DB 接続（オンプレ/クラウド）ブリッジサービス ●ファイルコネクター ●リアルタイム GEO コーディング	●外部 DB 接続（オンプレ/クラウド）ブリッジサービス ●ファイルコネクター ●リアルタイム GEO コーディング ●リアルタイム集計 ●REST API/MQTT ●MB IoT Agent

クラウドサービス導入までの流れ



MotionBoard Cloud 無償トライアル

実際の業務で使われているデータをどのように可視化できるか、無料でお試しいただけます。ホームページからお申し込みください。

MOTIONBOARD 体験デモ

すでに構築されたデモ環境を利用してMotionBoardを自由にお試しいただけます。「リアルタイムアラート」をはじめとした機能や、活用シーン毎のダッシュボードをご用意しました。いますぐMotionBoardの“可能性”を感じてください。

解説付きで体験！

活用シーン別のダッシュボードが選びやすい！

新ダッシュボード追加 全60種類！

いますぐ登録！無料

MotionBoardの世界を体験！

MotionBoard デモ

詳細はこちら

体験デモサイトをご利用になるには、ご登録が必要です。即座にID・パスワードをメールでご連絡します。

全60種類

パッケージ版

		MotionBoard パッケージ版		MotionBoard for Dr.Sum パッケージ版	
		価格はお問い合わせください		価格はお問い合わせください	
		サーバーライセンス	ユーザーライセンス	サーバーライセンス	ユーザーライセンス
標準機能	分析機能	◎	◎	◎※1	–
	File Connector	◎	◎	–	–
	データモデル	◎	◎	–	–
	MotionBoard View	◎	◎	–	–
	R 連携	◎	◎	–	–
	リアルタイムアラート	◎	◎	–	–
	ビジネスチャット	◎	◎	◎※2	◎※2
オプション製品	インメモリ	●※3	●※3	●	x
	Bridge Client	●※3	●	x	x
	GEO Coding	●	●	●	x
	帳票出力	●	●	●	x
	SVF Connector	●	●	●	x
	IoT デバイス接続	●	●	●	x

●「◎」製品の標準機能に含まれます。「－」製品の標準機能に含まれません。
●「●」オプションの追加が可能となります。「×」オプションの追加はできません。
※ 1：特定分析機能（バスケット分析、トライアルリピート分析）はインメモリ処理を行うため、インメモリ機能の利用が前提となります。
このためインメモリ機能をオプションで追加いただくことで、利用可能となります。
※ 2：リアルタイムアラート機能を利用したチャット送信は行えません。
※ 3：標準にて1ライセンスが含まれております。

オプション製品

オプション名	概 要
MotionBoard インメモリクラスタ追加ライセンスオプション	分散サーバー環境において各サーバーのメモリを活用した環境構築が可能です。
MotionBoard Bridge Client 追加ライセンスオプション	VPN などの構築をせずに、セキュリティを担保しつつ遠隔地のデータを利用可能にします。
MotionBoard GEO Coding オプション	リアルタイムに住所情報やグローバル IPアドレスを緯度経度情報に変換し、地図上へ表現をすることが可能となります。
MotionBoard 帳票出力 オプション	SVF レポート、Excel レポート、PowerPoint レポートの出力が行えます。 SVF レポート出力では、MotionBoard 簡易帳票レイアウトの設定を行い PDF の出力が行えます。また、SVFX-Designer で作成したレイアウト情報を利用することにより、より高度な SVF帳票（PDF、Excel）の出力も行えます（SVFX-Designer は別途ご購入いただく必要があります）。MotionBoard 帳票出力オプション Linux 版のご利用には、フォントを別途ご購入いただく必要があります。 詳細は弊社営業へお問い合わせください。
MotionBoard SVF Connector オプション	弊社帳票ツール SVF あるいは SVF Cloud との連携を可能にします。別途 SVF 環境が必要となります。
MotionBoard IoT デバイス接続追加ライセンスオプション	IoT Agent、REST/MQTT のリアルタイム連携を行うために必要なオプションとなります。 デバイス単位（センサー数ではなく、名前で識別する単位）での課金となりますが、 1 デバイスのセンサー数の上限は 50 となります。

稼働環境（パッケージ版）

サーバーOS

- Microsoft Windows Server 2019 (64bit) ※1
- Microsoft Windows Server 2016 (64bit) ※1
- Microsoft Windows Server 2012 R2／2012 (64bit) ※1
- Microsoft Windows Server 2008 R2 SP1／SP2 (64bit) ※1

クライアントOS

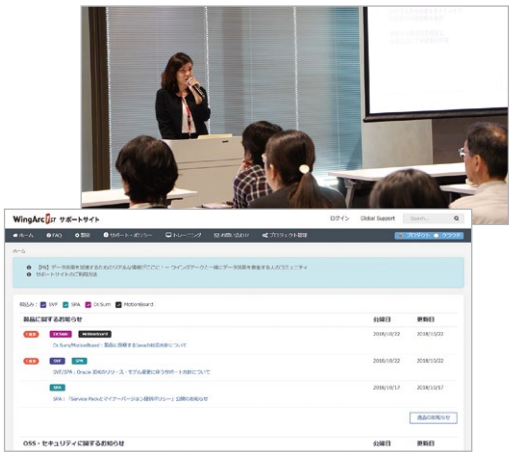
- Microsoft Windows 10※2／8.1※3／7※4
- macOS Catalina／macOS Mojave／macOS High Sierra／macOS Sierra／OS X El Capitan／OS X Yosemite

Linux OS

- Ubuntu Server 18.04.x LTS / 16.04.x LTS (64bit)
- Red Hat Enterprise Linux 7.6 Server／7.5 Server／7.4 Server／7.3 Server／7.2 Server／7.1 Server／7.0 Server (x86-x64 64bit)
- Red Hat Enterprise Linux 6.8 Server／6.7 Server／6.6 Server／6.5 Server／6.4 Server
  6.3 Server／6.2 Server／6.1 Server／5.8 Server／5.7 Server (64bit)

※1：Server Coreは除きます。
※2：Pro、Education、Enterpriseに対応しています。
※3：Windows 8.1、Pro、Enterpriseに対応しています。
※4：Professional、Enterprise、Ultimateに対応しています。

※最新の対応データソースや環境については、ホームページの動作環境をご参照ください。
https://www.wingarc.com/product/motionboard/system/



Seminar セミナー

MotionBoard紹介セミナーやハンズオンセミナーを定期的に開催しています。
ハンズオンセミナーは、一人一台のPCを使って、説明を聞きながら、
製品を実際に試すことができるセミナーです。

Training トレーニング

実際のダッシュボードの作成を通して、基礎から応用の
分析機能の習得を目標としたカリキュラムをご用意しています。

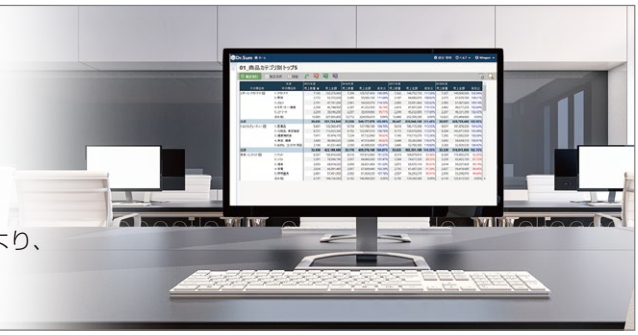
Support Site サポート サイト

ご購入いただいたお客様専用の相談窓口です。
FAQやマニュアルをはじめとした各種情報をご確認いただけます。

Dr. Sum 集計・分析プラットフォーム

高速集計データベースのご紹介

現場が利用するフロントデータベースとして
超高速な集計を可能にする「Dr.Sum」を組み合わせることにより、
データ活用をするためのBI基盤を構築できます。



MotionBoard Cloud活用定着化支援サービス

活用定着化支援サービスは、次のような時に最適なサービスです

- ☑ダッシュボードの作成イメージはあるが、最適な構築方法がわからない
- ☑ダッシュボードの利用目的は決まっているが、どんな表現が最適か判断がつかない
- ☑MotionBoardの実装において、技術的な疑問が複数ある

完成イメージ

BIシステム担当者

活用定着化支援サービス

- ☑ノウハウの共有
- ☑オンサイトQ&A
- ☑スキルトランスファー

例：週1回2時間の定例レクチャー×4

【ノウハウの課題】
- ・どこから着手する？
- ・どんなチャートが良い？
- ・どうやって作る？
- ・効果的なギミックは？
- ・かっこいいデザインにしたい
- ・効率よくダッシュボードを作る手順は？

【技術の課題】
- ・データソース結合はどう使う？
- ・地図の実装方法は？
- ・データの絞り込み方法は？
- ・データベースへ書き戻し方法は？

活用定着化支援サービスでの各種課題の解決

※ダッシュボードの構築作業は実施しません。

メリット

- イメージ以上の完成度
- 高いユーザビリティー
- 利用定着の高い運用性
- 新規分析要望の発生

・弊社がダッシュボードを構築するのではなく、お客様がスムーズにダッシュボードを作成できるように、各種ノウハウの提供、Q&A対応、進め方のコンサルティングを行います。

・構築着手前に効率的な進め方をレクチャーし、定例ミーティングでは進捗確認を行いながら進めます。

・定例ミーティングでの技術的な疑問の解消や、資料・メールによるスキルトランスファーも可能です。

・各種課題を解決しながら、安定した推進が可能です。

活用支援サービスライト

ベーシックサポートに加え、お客様の活用、運用をご支援するサービス（12時間のサポート）です。

- 10 ユーザー以上のご利用時に申し込み可能です。
- 契約開始時並びに契約更新時点でのお申込みとなります。
- お客様専属の担当者をアサインいたします。お問い合わせ等のご支援をご利用いただけます。
- 金額は、年額（※原契約期間）90,000 円になります。

※30ユーザー以上でご利用いただくと無料で付帯されます。

活用支援サービス

ベーシックサポートに加え、お客様の活用、運用をご支援するサービス（24時間のサポート）です。

- 30 ユーザー以上のご利用時に申し込み可能です。
- 契約開始時並びに契約更新時点でのお申込みとなります。
- お客様専属の担当者をアサインいたします。
- 24 時間の時間消化型での対面形式でのサポートやお問い合わせ等のご支援をご利用いただけます。
- 金額は、年額（※原契約期間）180,000 円になります。

※50ユーザー以上でご利用いただくと無料で付帯されます。

スポットサポート

お客様の個別のご要件に関するお問い合わせに関して、ご訪問やご来社、Web会議、電話などにより個別に対応いたします。

- 金額は 4 時間（50,000 円）、8 時間（100,000 円）となります。
- ご訪問やご来社での対面形式でのサポートとなります。
- ご質問解決のための手順や方法をご案内いたします。

※データの確認や環境調査の際には、お客様からのご協力をお願いいたします。

※MotionBoard（パッケージ版）のサービス内容・価格については別途お問い合わせください。

Build the Trust

Go Beyond, Build Trust

WingArc 1ST
The Data Empowerment Company

ウイングアーク1st株式会社
www.wingarc.com

[本 社]	〒106-6235	東京都港区六本木3-2-1 六本木グランドタワー	TEL：03-5962-7300(代)
[大 阪]	〒530-0001	大阪府大阪市北区梅田1-8-17 大阪第一生命ビル 11F	TEL：06-6225-7481
[名古屋]	〒450-6324	愛知県名古屋市中村区名駅1-1-1 JPタワー名古屋 24F	TEL：052-562-5300
[福 岡]	〒812-0011	福岡県福岡市博多区博多駅前1-15-20 NMF博多駅前ビル 2F	TEL：092-292-1092
[仙 台]	〒980-0021	宮城県仙台市青葉区中央2-9-27 プライムスクエア広瀬通 13F	TEL：022-217-8081
[札 幌]	〒060-0808	北海道札幌市北区北8条西3-32 8・3スクエア北ビル 8F	TEL：011-708-8123
[新 潟]	〒950-0911	新潟県新潟市中央区笹口1-26-9 大和地所新潟笹口ビル 4F	TEL：025-241-3108
[広 島]	〒730-0022	広島県広島市中区銀山町3-1 ひろしまハイビル21 16F	TEL：082-535-5291

○ 掲載内容は、2019年12月現在のものです。 ○ 各製品・サービスの仕様、デザイン等は、改良のため予告なく一部変更することがあります。
○ 記載の会社名・製品名等は、弊社および各社の商標または登録商標です。

SG024E1912